ASA ずうぼらだより

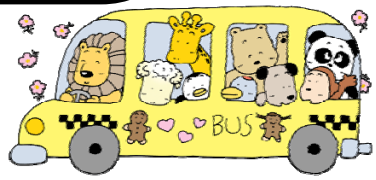
第９３号
2021年8月21日

ゾウ舎の仲間たち
7/29にアイ（手前右）が急死しました。

ヒヒ山前に５０周年記念花壇完成。この花壇専用に育てているハンギングをセットしたら、本当の完成です。

９３号　もくじ

・８月連絡会報告　2
・ガイドボランティアの予定　3
・ひつじ村から　3
・作業グループ活動報告　4
・作業グループ活動報告(50周年記念花壇)　5
・動物園ニュース　6
・予定表（９・１０月）　7～8



８月の連絡会　報告

開 催 日：８月１日（日）10:00～11:30
参 加 者：N、K、M、K、T、T、F、O、M、T、
（動物園から梅田さん）

コロナによる緊急事態宣言以来、ガイドボランティアは活動休止が続いています。お客さんと近い位置で対面して話をするのは、感染リスクが高いので動物解説の活動は難しい状況です。しかし、９月１日の安佐動物公園開園５０周年が近づき、計画だけでも進めたいとの思いで連絡会を開催しまし。幸い１０名が集まって話をすることができ、１歩前進できる気がしました。

１．梅田さんから園の現状や今後の見通しを話していただきました。

コロナ感染者が広島市でも減少し、緊急事態宣言や重点対策期間は終了し、動物公園は再開したものの、このところまた感染者が増加傾向にあり、なかなかガイド活動やイベント再開はできていません。今年度に計画していた飼育係による動物解説・バックヤードガイド・イベントの多くも中止しています。

２．サバンナゾウ「アイ」がなくなったことについて

ホームページでも周知していることですが、７月 ２９日㈭にアイが急死しました。その日も変わらず過ごしていたアイですが、（ビデオによると）１８時２６分ふらついて座り込み、立ち上がろうとしたが起き上がれず横になり、しばらくしてけいれんを起こし１８時３６分頃動かなくなりました。わずか１０分の間に、胃腸が膨らみ肺を圧迫して死亡したことになります。
（この日はここまでの説明でしたが、さらに詳しいことがホームページに載っていますのでご覧ください。）

３．ナイトサファリについて

８月７日（土）から開催します。例年のようなイベントはありません。コロナ感染者拡大により開園の時間は午後８時までです。

４．ガイドボランティアについて

９月末までは、個人によるガイドも中止とします。しかし、来園して動物の観察をする・情報収集をする・お客さんに声を掛けたり質問に答えたりする程度のことはＯＫ。その際もガイドである服装をし、名札はつける。

５．マルミミゾウについて

マルミミゾウ舎は完成しているが、運動場の工事が進んでいません。マルミミゾウの展示場が完成したら、キリン舎など次の工事に取り掛かる予定です。

６．ひつじ村より

例年だと羊の毛でゆきだるまを作るイベントを１２月にするのですが、開催が危ぶまれています。そこで、材料がたまってきたので、もしイベントができないときは、「ひつじからのプレゼント」として来園者へ材料セットをプレゼントしようかと考えています。

【５０周年記念イベントについての話し合い】

今後のコロナウイルス感染の状況がどうなるか分かりづらいので、イベントとして集客をする計画は難しいが、何かできることはないかと話し合いました。話し合いの結果、ボランティアのアピ

ールの場として　ボアランティア活動を紹介するパネル展をしようという事になりました。安佐動物公園の５０周年には及びませんが、ボランティア活動の１７年間の歩みを紹介することで、共に歩んできたことを紹介し、ボランティア活動への参加を呼び掛けることがねらいです。

日　時　９月２５日(土)２６日（日)、１０月２日(土)３日(日)の計４日間　10:00～14:00
場　所　野外ステージのステージ上
方　法　・写真（16 枚）に紹介文を添えてパネル展　　ガイド・作業両方の写真展にする
・パネル展の会場には安全確保のため少なくとも２名の当番を置く。（当番可能な方、ハガキにて参加〇をお知らせください。）
・入口に「ボランティア紹介コーナー」を設けていることを知らせる立看を置く。
・パネル展を見てくださったお客さんにおみやげ（ティッシュ・動物ラミネート）を配布する。
・１０月３日(日)は、コロナの状況によっては連絡会、スポットガイドも行う。

ガイドグループのみなさまへ

９月の予定
９月１２日（日）　１０：００から動物科学館2F ホールにおいて準備会
ボードに写真や紹介文を貼ってパネルの準備。パネル展の見守り当番を決める。おみやげの動物ラミネートを作る。など準備をします。

１０月の予定
１０月3日（日）　１０：００～連絡会
１３：３０～みんなでガイド（スポットガイド）…予定です。コロナの状況によって変更あり。

ひつじ村から・・・

ひつじ村は、原則、毎月第４日曜日、安佐 ZOO のどこかで村開き。ぴーちくパークで暮らすヒツジたちにもらった羊毛を、洗う、解す、染めるなど、イベントの材料準備が主な作業です。グループ問わず、通りすがりの見学がてらお茶だけでも OK、住民登録随時受付中！

＊活動報告
＊７月２５日（第４日曜日）　１０：００～１３：００
コロナも、未だ落ち着かいないけど、久しぶりの「ひつじ村」、３密を避け、マスク越しの会話を楽しみながら、いつもどおりの毛解し作業を行いました。解した羊毛ワタ、イベント開催が無理な場合は、クリスマスプレゼントにしようかと。準備作業は続けます。
＊９・１０月活動予定
・９月２６日（第４日曜日）　１０：００～１４：００、
・１０月２４日（第４日曜日）　１０：００～１４：００

作業ボラ活動報告

7月17日（土）（参加者22名）

正面入口前、ヒヒ山前の丸鉢、大丸鉢にポーチェラカ
ペチュニア、サルビア植付け。
ビニールハウスマリーゴールド種蒔き。開園50周年記念
花壇用ハンギングバスケット作成。
開園50周年記念用花壇の塗装、組立て、仮配置

7.17　暑い日でしたが…

7月24日（土）（有志での活動参加者15名）

レストラン表側ポーチェラカ植付け、裏側ペチュニア保植。
ピーチク広場内丸鉢マリーゴールド植付け。

＊6月～7月11日は5月に引き続き新型コロナ拡大防止対策で
1回2名での活動で約10日間活動しました。
ビオラ、ノースポールの撤去、ペチュニア、マリーゴールド、ポーチェラカ
のポット上げ、ペチュニア、ゼラニュウム等の植付け。
＊　2000万人記念花壇の整地整理。
＊:開園50周年記念用花壇の組立塗装等の作業
＊灌水作業(6月～7月)延べ42日実施。
＊7月17.日活動再開日には待っていましと多数の参加者があり活動
を再開しました。

7.17　５０周年記念花壇制作

（報　告　S　　）

園内の花々７・８月

作業グループの皆さんへ

☆９月･10.月活動日の連絡です。
・９月　4日･18日（第一･三土曜日）
・10.月　2日･16日（第一･三土曜日）
＊作業の進捗状況により、上記以外に活動日が増える場合
があります
＊引き続きコロナ禍の中感染防止及び熱中症防止対策での
活動となります。
体調に不安がある時は無理をされませんように。
＊灌水作業9月～10月は毎日輪番制で行ないます、ご協力
よろしくお願いします。

作業ボラ活動報告

安佐動物公園開園 50 周年記念花壇への思い

ASA ZOO ボランティアーズ

広島市安佐動物公園開園 50 周年、おめでとうございます。私たち ASA ZOO ボランティアーズは、自然と人の暮らしを結びつける大切な仕事をしている安佐動物公園で、入園者の皆様に動物のお話をしたり、花を植えて楽しんでもらうなどして、自らの人生を豊かにさせてもらっています。そのような大好きな安佐動物公園が、2021 年 9 月 1 日に、開園よりちょうど 50 年目の日を迎えるにあたり、心ばかりの花を添えてお祝いをしたいと思い、開園 50 周年記念花壇を作りました。

折からの新型コロナウィルスの蔓延防止のため、これまでのように大人数で集まり作業することができない中で、メール会議で企画書を作り、毎日、二人以内で作業する体制を作り、種をまき、毎日潅水して苗を育て、花壇を組み立て、やっと完成させることができました。

正門を入ったところのスロープの下に設置された、真っ赤なサルビア、黄色のマリーゴールド、ピンクのペチュニアのカラフルな花壇には、「㊚開園 50 周年」の文字とともに、安佐動物公園の歴史を作ってきた動物たちの代表としてゾウとキリンとブタのテラコッタが添えられています。入園される市民の皆様が、「50 周年」の文字を目にして、花陰でほほ笑むゾウやキリンを見つけて、安佐動物公園の 50 年の想い出を振り返り、平和と勇気と幸せを届けてくれた動物たちに思いを馳せていただければ幸いです。

50 年間にわたり、1 日も業務を休む日はなく、市民に幸せを届けてくれた広島市安佐動物公園に感謝。

（寄稿：K）

動物園ニュース

▷サバンナゾウの「アイ」が死亡しました(7/30)

安佐動物公園のサバンアゾウ「アイ」（雌、推定 39 歳）が、令和 3 年 7 月 29 日（木）に死亡しました。今回の死につながる状況をビデオで確認したところ、昨日（7 月 29 日）18:26 頃に座り込み、立ち上がろうとしたが起立できずに横になり、しばらくしてけいれんを起こした後に 18:36 頃に動かなくなりました。異常が出現して僅か 10 分余りの間に胃腸が膨らみ、肺を圧迫して呼吸ができなくなったものと考えております。

▷スローロリスの赤ちゃんが誕生(7/14)

8 年ぶりにスローロリスの赤ちゃんが誕生しました。母親は 2020 年に上野動物園から来園したララ、父親は 2016 年に円山動物園から来園したショウヘイです。現在は 3 頭で生活している様子をはちゅうるい館１階にて見ることができます。

☆ 新型コロナウィルスの影響

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、当面の間、一部の施設・サービス等の利用及び一部イベント等については中止しております。

【利用を中止する施設・サービス等】　期間：当面の間

- ぴーちくパーク内　わくわく広場（わんぱく砦の一部を含む）
- 電動カート ラクラクくん
- その他「3 つの密」につながる可能性のある施設・サービス等の一部

※以下の施設は利用可能

正門売店アサンテ、食堂バクバク、軽食喫茶どんぐり（毎週水曜日は定休日）、動物科学館

【中止するイベント等】　期間：当面の間

- まいにち動物解説
- エサやりタイム（カワウソ、ヒヒ山）
- ライオンのえさやり
- ポニー乗馬
- テンジクネズミのふれあい
- バックヤードガイド
- サンちゃんツアー
- なかよし動物教室